

Ⅳ. 臨床研修の目標・方略・評価

B. 資質・能力

3. 診療技能と患者ケア

<行動目標>

臨床技能を磨き、患者の苦痛や不安、考え・意向に配慮した診療を行う。

- ① 患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。
- ② 患者の状態に合わせた、最適な治療を安全に実施する。
- ③ 診療内容とその根拠に関する医療記録や文書を、適切かつ遅滞なく作成する。

<方略>

- ・ 上級医の指導のもと、入院患者の診療に当たり、患者情報の効果的な収集法を身につける。
- ・ シミュレーターを用いた実技研修を行い、臨床技能、治療手技を身につける。
- ・ 自分が受け持った患者の診療記録やサマリーを作成する。
- ・ 緩和ケア講習会に参加し、緩和ケアの知識を習得する。
- ・ 臨床倫理コンサルテーションチーム(ECT)およびACP講演会に参加し、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)について学ぶ。